



みんなのなぎさ祭

これまで、コロナ禍で保護者の皆様においでいただくことができませんでしたが、今年は、午前、午後と分かれて、人数を制限した中で、お招きできるようにしました。なぎさっ子の成長した姿を見ていただくことが出来、大変うれしく思いました。学年展示でしたが、どの学年もたくさんの人でにぎわっていました。



3年生のひもかけパズルは、おうちの人も真剣そのもの。

しいたけ

なぎさのシイタケが今年豊作です。今、乾燥させています。干しシイタケにしたら、ハーストリーさんをお願いして、わ食弁当のおかずの材料になります。楽しみ！

2月の生活目標

- ・自分の良いところを表現しよう（なぎさ祭）
- ・友だちと協力して活動しよう（なぎさ祭）

2年生では、野鳥観察で見た野鳥を、絵画造形の授業では、粘土で作ります。複数の教科で学ぶので、知識が知恵にまで高められます。



4年生の自然生活の学習では、玉ねぎの皮でしぼり染めのランチョンマットを作りました。きれいな色合いのマットでお弁当の時間もウキウキしますね。一人一人の個性あふれる作品に思わずすご～い声が・・・



けん玉グランプリ、なわとびグランプリ、科学研究や児童生徒発明くふう展の優秀作品などの発表は、なぎさ祭ウィーク中にオンラインで行われました。4年生のリーダーシアターは、講堂で行われ保護者の皆様に見ていただきました。

なぎさ祭

今年のテーマ

色とりどり

～明日の自分に新たな個性 (Color) を～

6年生山本さんの作品がクリアファイルに選ばれました。



1年生のなぎさの引き出しは、みんな大人気でした。一つ一つの作品には、心こめて作ったことがわかります。たくさん人の目にふれて、作品も誇らしげに見えました。